

Rotary International
2011～2012

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

中村ロータリークラブ

例会記録 (2011～2012)

会長/大杉 幸雄

幹事/杉本 一博

会報委員長/嶋村 晃

創立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル 四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2249

第2380回 平成24年2月29日 (晴れ)

本日のプログラム：会員スピーチ 「私の趣味」

3月7日のプログラム：会員スピーチ

3月14日のプログラム：会員スピーチ

【会長挨拶】大杉会長

- ・今年4年に一度のうるう年で、たまたま本日の例会日が2月29日です。次回はいつになるかわかりません。誰か詳しい方がいましたら教えてください。
- ・先日、四万十川自然再生協議会の会議に出席してきました。例年の春の行事、菜の花まつりにボランティアとして協力できないか検討中です。

【幹事報告】杉本幹事

- ・ガバナーエレクト事務所より
2012～2013年度短期交換派遣学生推薦クラブの確認について
- ・四万十市民憲章推進協議会より
四万十川一斉清掃参加のお願いについて
4月8日(日) 午前8時～9時 (小雨決行)
集合場所：お祭り広場、渡川緑地、佐岡橋右岸
- ・本日よりニコニコの申込み用紙をテーブルに設置しております。皆さんよろしく願います。
- ・掛水会員が本社へご榮転ということで、3月末で退会されます。7日の歓迎会を急遽、歓送迎会に致します。

【委員会報告】稲田親睦委員長

田辺新会員の歓迎会と掛水会員の送別会ご案内です。
3月7日(水) 厨房わかまつ 6:30～行きますので、多数のご参加をお願いします。

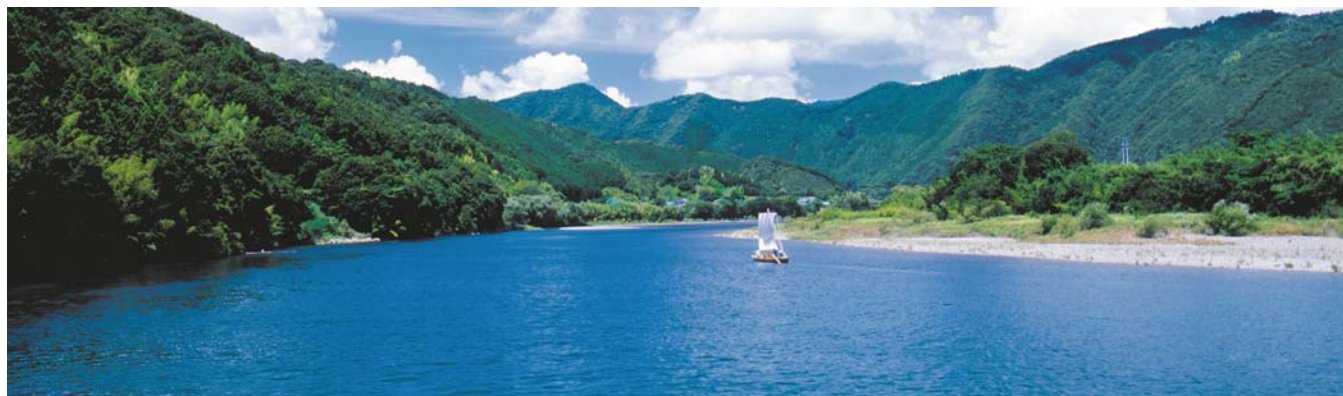
東I.M副実行委員長

先週欠席で申し遅れましたが、11日のI.Mでは皆様のご協力のおかげで無事終わることができました。皆様方全員に感謝致します。

岡本第Ⅱ分区ガバナー補佐からも連絡を頂き「大変良かった。高知のクラブからも随分とI.M良かったとの声が上がっている。会員の皆さんによりしくお伝えください」ということで、とても喜んでおられました。

現在、決算中ですが、四万十ロイヤルホテルのスタッフの皆様、また小松会員にはご無理をきいて頂き心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

皆様、本当にお疲れ様でした。



本日のプログラム 会員スピーチ 「私の趣味」

■山沖 啓会員

私は、スピーチが苦にならなければとくに会長を引き受けているほど、人前で話すのが得意ではありませんが今年も当たってしまいました。

先日のIMで印象に残ったのは「ロータリーのバッジ」に恥じない行動という言葉です。昭和57年1月にロータリーに入会させていただいて今年で丸々30年になります。私はその間バッジに恥じない行動ができたかどうかということが胸に刺さりました。

早くに父を亡くしたので、長男と言うこともあり家業である山沖建設を継ぐことになり20歳の時から社長をしております。それから建設業、不動産業と、30数年間なんとか会社をやってきましたが満足感、達成感を持つことができません。思い起こせば「どうすればつぶれない会社ができるか?」「どうしたらお金を下げない生き方ができるか?」といったことに捕らわれて生きてきたように思います。

なぜ満足感が得られなかったのかということ、自分自身のこと、自分の家族のこと、自分の会社のこと、全て、自分のことに関心がありました。ロータリーに所属しながらも、他人のために時間を使ったり、体を使ったり、また、地域への貢献ということについて、自分にはそういった視点が無かったのではないかと感じています。

人は幸せを感じるのにはモノやお金では無いというのはよく言われます。幸せを感じるのには人から大事にされたり、愛されたり、褒められたり、人から必要とされた時であると言いますが、自分は仕事ばかりで世間が狭すぎたと思います。

「ロータリーのバッジに恥じない行動、実践」いい言葉です。

今後がんばりますのでよろしく願いいたします。

■明神 三幸会員

最も力を入れてきた趣味は麻雀でした。高校一年の時に下宿でおぼえまして延々とほぼ半世紀に渡り続けてまいりましたが、その半世紀のうち何年分を麻雀につぎ込んできたかと考えると空恐ろしくなり去年止めました。そういうことで趣味はゴルフということにしたいのですが、大杉会長よりゴルフの話は10年早いとされています。

ところで私の小学生時代は、食べなければ仕事にならないということで美味しいものを食べさせていただき、そこにいたトラノバあさんに私の塩タタキも教わりました。

高校卒業後、東京の大学に進学しましたが、入学2か月目からロックアウトが続きアルバイトに精を出すうちに大学も退学、親からは勘当を受けました。

危うく、吉原のお姉さんのパートナーとしてお店を出しそうになるほどバーテンにも馴染んでおりましたが、将来のことを考え、22歳の時に大阪に料理の修行に出ることになりました。当時はとても封建的な労働環境のなかでしたが、なんとかここで腕を磨くことで今日の仕事ができていると思います。

今とても心配しているのは材料が獲れなくなってきたということです。鰹、鰻、青のり、など自然界のものが非常に速いスピードで減少しています。

食べ物商売をしていまして私が一番危機感を持っていますのは、世界で魚の大量消費の時代が来て、今までのような食生活が送れなくなるのではないかとということです。

幡多というのは、非常に魚の美味しいところで、町おこしも全て食に繋がっています。よく考えていけないと唯一の財産である食材も無くなるのではないかと心配しています。

【二コニコ箱】

国久清司様（高知RC）：IMご苦労様でした。

大杉会長：2月29日の水曜日、この日の例会は何百年に一度ではないかと噂しているのですが、この事に詳しい会員の方がいれば教えてください。

浦田会員：IMお世話になりました。

明神会員：次年度の各委員長の皆様よろしく願い致します。

山沖会員：つたない話を聞いていただき、ありがとうございました。

掛水会員：本の代金の一部です。

東 会員：IM、お世話になりました。

【出席報告】

- ・会員総数47名（免除会員1名）
- ・本日の出席/38名 84.4%
- ・先週の訂正 M3 73.33%→80.0%

